

入札書記載金額の算出方法について

- 1 入札はカウンター方式（レンジ）及び通過低減方式（複写枚数が増えると1枚当たりのカウンター料金が安くなる）で行う。
- 2 月の賃貸借料金（月額）と1月当たりの平均使用枚数の保守料金を併せた額で競うものとする。
- 3 モノクロのレンジは、2,000枚までを2段以上で組むこととする。また、カラーのレンジは、300枚までを2段以上で組むこととする。なお、契約はそのレンジで締結することとする。※（金額及び枚数）記入及び組み合わせは業者が行う。
- 4 1枚当たりのカウンター料金は、小数点以下第1位（〇円〇十銭）まで記入すること。
- 5 入札書中、賃貸借料金と保守料金の合計が入札金額と異なる場合及び、複写枚数×単価の金額の計が、保守料金の合計と異なる場合はこの入札を無効とする。
- 6 レンジの組み方

	枚数	単価	複写枚数×単価	金額
	保守料金 (月額)	1枚～〇〇〇枚	〇.〇円	〇〇〇枚×〇.〇円
〇〇〇枚～〇〇〇枚		〇.〇円	〇〇〇枚×〇.〇円	〇〇〇円/月
〇〇〇枚～〇〇〇枚		〇.〇円	〇〇〇枚×〇.〇円	〇〇〇円/月
〇〇〇1枚以上		〇.〇円	〇〇〇枚×〇.〇円	〇〇〇円/月

↑ 1枚当たりのカウンター料金

← レンジ

【入札書の記入例】

月平均複写枚数 **モノクロ 2,200枚、カラー 330枚**で計算

賃貸借料金 (月額)	15,000円 ①				
保守料金 (月額)	モノクロ	枚数	単価	複写枚数×単価	金額
		1枚～ 1,000枚	5.0円	1,000枚× 5.0円	5,000円
		1,001枚～ 2,000枚	4.0円	1,000枚× 4.0円	4,000円
		枚～ 枚	円	枚× 円	円
	2,001枚以上	3.0円	200枚× 3.0円	600円	
	小計				9,600円 : A
	カラー	1枚～ 100枚	15.0円	100枚× 15.0円	1,500円
		101枚～ 300枚	10.0円	200枚× 10.0円	2,000円
		301枚以上	7.0円	30枚× 7.0円	210円
		小計			
保守料金(A+B) 合計 13,310円 ②					
入札金額(①+②)				28,310円	

一番安い業者が落札

(注)入札金額は、消費税額を含めない金額とし、1円未満の端数は切り捨てて、記入してください。